

2013年2月28日

各 位

三井化学株式会社

### 2013年4月全社組織改正について

当社(社長:田中稔一)は、事業ポートフォリオ変革の更なる加速と、ものづくりの原点に立った安全確保等に向け、2013年4月1日付にて、下記のとおり全社組織改正を行います。

#### 記

#### 1. 研究開発組織再編

新事業・新製品開発テーマの創出と確実な事業化を図るため、事業化及び研究開発推進責任の明確化、基幹技術集約による研究開発機能の強化、開発プロジェクト制による新事業の事業化加速等の観点から、以下(1)～(2)の改正を実施する。

##### (1) 基幹技術領域毎の再編及び新事業開発研究所の設置

現状の各事業本部開発部、新材料開発センター、触媒科学研究所、マテリアルサイエンス研究所、生産技術センターを再編し、類似の技術領域毎に「合成化学品研究所」、「高分子材料研究所」、「機能材料研究所」、「生産技術研究所」、「先端解析研究所」を設置する。また、新事業テーマを推進する組織として「新事業開発研究所」を設置する。

##### (2) 管理機能の統合

各研究所管理機能及び研究本部長スタッフ機能を袖ヶ浦総務・安全・環境部に取り込み、名称を「R&D 管理部」に変更する。

#### 2. 安全管理体制の強化

岩国大竹工場の事故を受けた再発防止対策の一環として、安全・環境の牽制機能強化を図るため、本社の安全・環境部を生産・技術本部から独立させ、「安全・環境企画管理部」とする。また、各工場の安全・環境部にある指導・チェック機能も、本社組織である「安全・環境企画管理部」に移管する。これにより、「安全は全てに優先する」体制を明確にする。

#### 3. 経理部の分割

経営サポート機能及び専門機能(資金、財務・税務)をより迅速かつ確実に実行するため、現経理部を廃止し、「業績管理部」及び「財務部」を設置する。

改正後の全社組織一覧については、別紙をご参照下さい。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

三井化学株式会社 IR・広報部長 裾分 啓士 TEL03-6253-2100